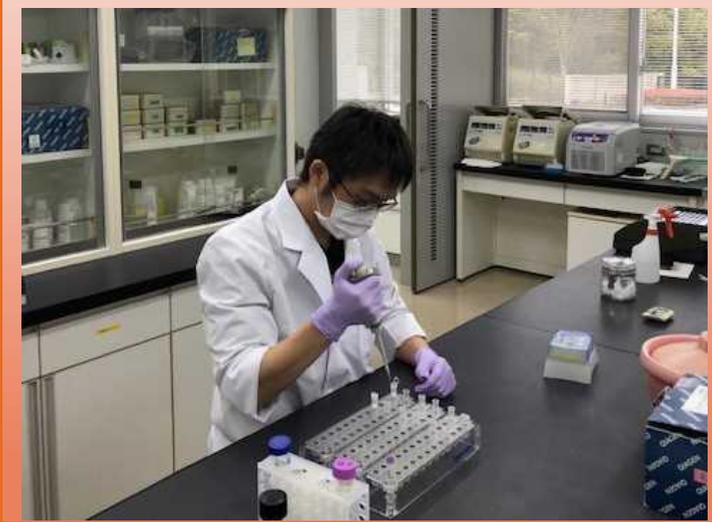


大分県の公務員薬剤師の業務紹介⑥

先輩職員からの声をお届けします！

衛生環境研究センター 微生物担当
林 徹



平成21年採用

感染症や食中毒の原因物質(ウイルス等)の
検査を担当しています。

◆大分県職員を志望した理由は？

薬剤師としての知識を活かした様々な業務に携わり、調剤業務だけでなく、いろんな角度から県民の健康に寄与できるということに魅力を感じました。

◆現在の仕事内容について

ウイルス検査を主に担当し、食中毒や感染症が疑われる患者からの原因ウイルスの遺伝子の検出や、細胞を使ったウイルスの分離などを行っています。

◆仕事のやりがい・魅力は？

迅速かつ正確な検査を通じて、食中毒や感染症の診断や拡大防止、県内の感染症の流行予測などに貢献できるということに、責任感とともにやりがいを感じています。

◆大分県を目指す人へのメッセージ

公務員薬剤師の業務には医療分野以外にも行政や研究など様々な分野があります。いろいろな勤務先を経験することで、幅広い知識を得ることができますし、自分にぴったりの業務も見つかると思います。

ある1日のスケジュール

8:30

9:00

12:00

13:00

13:30

16:30

17:15

出勤、書類・
メール確認

ウイルス分離用の
細胞の観察・継代

昼食

食中毒疑いの検査
(ノロウイルス等)

データの処理
結果書の作成

退庁

みなさんも大分県庁の薬剤師として私たちと一緒に働きましょう!

(所属は30年度現在)